

学生論文賞

商学科 2008397 古屋杏奈

Otago University of Commerce



本研究で用いる指数／指標

人間開発指数

Human Development Index: HDI

開発の度合いを測る最も重要な指標の一つ

- ・出生時平均余命
- ・教育達成度
- ・一人当たり実質GDP

世界ガバナンス指標

ガバナンスの状態を測る指標

1. 国民の声と説明責任
2. 政治的安定と暴力の不在
3. 政府の有効性
4. 規制の質
5. 法の支配
6. 汚職の抑制

Freedom Index: FI

民主度を測る指数

- ・政治的権利
- ・市民の自由

研究背景

1980年代の世銀の開発援助政策

新自由主義に基づいた経済成長重視の政策
＜規制緩和、貿易自由化、民営化etc…＞

失敗

貧困国の生活は悪化

2000年頃世銀の開発援助政策の変化

失敗の原因: ガバナンスの危機
世銀「**グッド・ガバナンス論**」

⇒被援助国のガバナンスを整え、融資を有効に

グッド・ガバナンス

「政府が経済的・社会的な資源を開発に向けて活用する際の権力行使の在り方」

(1)説明責任 (2)法の支配 (3)情報と透明性

研究目的

先行研究

- ① 良好なガバナンスが開発に有効である
しかし、民主主義は経済成長に影響があるのか？
⇒コンセンサスは得られていない
- ② グリンドル(2002) “Good Enough Governance”
貧困国にとってガバナンスの全面展開は困難
限定的な「それなりのガバナンス」から始める方が現実的

研究目的①

民主主義・世界ガバナンス指標は
開発に有効なガバナンスを測る指標として適切か？

研究目的②

Good Enough Governanceのカギとなるガバナンス分野を見つけ出す

分析概要

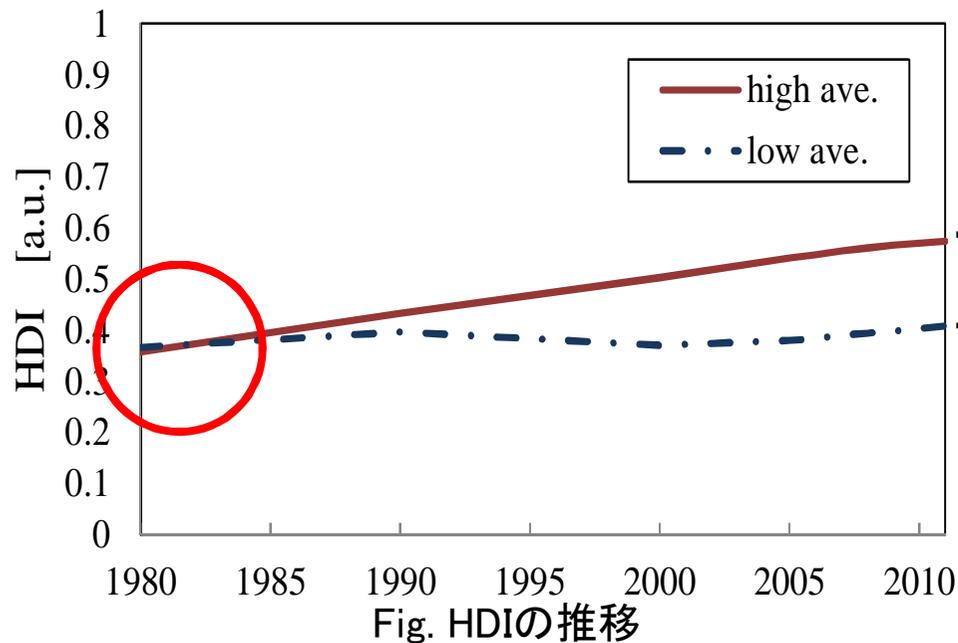
1980年から2010年のHDI改善ランキング
上位10か国と下位10か国を比較検討

Table HDI改善ランク上位と下位

上位国名	1980年 HDI	2010年 HDI	改善 ランク	下位国名	1980年 HDI	2010年 HDI	改善ラン ク
ネパール	0.210	0.428	1	トーゴ	0.347	0.428	86
中国	0.368	0.663	2	ケニア	0.404	0.470	87
バングラディシュ	0.259	0.469	3	中央アフリカ	0.265	0.315	88
ベナン	0.264	0.435	4	コートジボワール	0.35	0.397	89
モロッコ	0.351	0.567	5	コンゴ共和国	0.462	0.490	90
インド	0.320	0.519	6	レソト	0.397	0.427	91
チュニジア	0.436	0.683	7	ザンビア	0.382	0.395	92
エジプト	0.393	0.620	8	リベリア	0.295	0.300	93
アルジェリア	0.443	0.677	9	コンゴ民主共和国	0.267	0.239	94
パキスタン	0.311	0.490	10	ジンバブエ	0.241	0.140	95
平均	0.336	0.555	-	平均	0.341	0.360	-

分析概要

1980年から2010年のHDI改善ランキング
上位10か国と下位10か国を比較検討



分析開始1980年時点では
10か国のHDI平均は同等であり
比較対象として適切である

分析概要

1980年から2010年のHDI改善ランキング
上位10か国と下位10か国を比較検討

分析①

- ・フリーダム・インデックス
 - ・世界ガバナンス指標
- } HDI向上と関係があるか？

分析②

世界ガバナンス指標の6項目から開発のカギとなる
Good Enough Governanceを検討

分析①～FIの比較

Table 上位国と下位国のFI比較

上位国	FI	下位国	FI
ネパール	4	トーゴ	4.5
中国	6.5	ケニア	3.5
バングラディシュ	3.5	中央アフリカ	5
ベナン	2	コートジボワール	-
モロッコ	4.5	コンゴ共和国	5.5
インド	2.5	レソト	3
チュニジア	3.5	ザンビア	3.5
エジプト	5.5	リベリア	3.5
アルジェリア	5.5	コンゴ民主共和国	6
パキスタン	4.5	ジンバブエ	6
平均	4.2	平均	4.5

分析①～FIの比較

Table 上位国と下位国のFI比較

上位国	FI	下位国	FI
ネパール	4	トーゴ	4.5
中国	6.5	ケニア	3.5
バングラディシュ	3.5	中央アフリカ	5
ベナン	2	コートジボワール	-
モロッコ	4.5	コンゴ共和国	5.5
インド	2.5	レソト	3
チュニジア	3.5	ザンビア	3.5
エジプト	5.5	リベリア	3.5
アルジェリア	5.5	コンゴ民主共和国	6
パキスタン	4.5	ジンバブエ	6
平均	4.2	平均	4.5

これらの対象国に関しては

民主主義が人間開発に有効に働くとは認められない

分析①～世界ガバナンス指標

■ 10未満
■ 20未満

Table 上位国の世界ガバナンス指標 2011年

上位国名	国民の声と説明責任	政治的安定と暴力の不在	政府の有効性	規制の質	法の支配	汚職の抑制
ネパール	31.5	6.1	22.7	25.6	17.4	23.7
中国	4.7	25.0	60.7	45.5	40.4	28.9
バングラディシュ	37.1	7.1	19.9	22.3	28.6	16.1
ベナン	55.4	56.1	38.4	40.8	27.2	28.4
モロッコ	28.6	31.1	47.9	50.2	49.3	50.7
インド	59.2	12.7	54.5	40.3	52.6	35.1
チュニジア	35.7	39.2	56.9	46.4	51.2	53.1
エジプト	16.0	11.8	32.2	41.2	42.7	28.0
アルジェリア	18.3	9.4	29.4	11.4	24.9	43.6
パキスタン	26.3	0.5	22.3	29.9	20.7	15.6

Table 下位国の世界ガバナンス指標 2011年

下位国名	国民の声と説明責任	政治的安定と暴力の不在	政府の有効性	規制の質	法の支配	汚職の抑制
トーゴ	23.0	38.7	7.6	17.5	23.5	16.6
ケニア	40.4	9.9	36.0	46.9	16.4	18.5
中央アフリカ	16.4	2.8	8.1	10.0	7.0	20.4
コートジボワール	15.5	8.5	9.5	21.8	8.0	12.3
コンゴ共和国	17.8	38.2	9.0	8.5	12.7	11.8
レソト	45.1	55.7	44.5	30.3	47.4	64.5
ザンビア	42.3	61.8	29.9	36.5	39.9	37.0
リベリア	38.0	30.2	8.5	16.1	17.8	39.8
コンゴ民主共和国	8.0	2.4	1.9	5.7	1.9	3.3
ジンバブエ	8.9	16.0	6.2	2.4	0.9	5.2

分析①～世界ガバナンス指標

Table 世界ガバナンス指標総合点

上位国名	総合点数	下位国名	総合点数
ネパール	127.0	トーゴ	126.9
中国	205.2	ケニア	168.1
バングラディシュ	131.1	中央アフリカ	64.7
ベナン	246.3	コートジボワール	75.6
モロッコ	257.8	コンゴ共和国	98.0
インド	254.4	レソト	287.5
チュニジア	282.5	ザンビア	247.4
エジプト	171.9	リベリア	150.4
アルジェリア	137.0	コンゴ民主共和国	23.2
パキスタン	115.3	ジンバブエ	39.6
平均	192.9	平均	128.1

その差

64.71

分析①～世界ガバナンス指標

Table 世界ガバナンス指標総合点

上位国名	総合点数	下位国名	総合点数
ネパール	127.0	トーゴ	126.9
中国	205.2	ケニア	168.1
バングラディシュ	131.1	中央アフリカ	64.7
ベナン	246.3	コートジボワール	75.6
モロッコ	257.8	コンゴ共和国	98.0
インド	254.4	レソト	287.5
チュニジア	282.5	ザンビア	247.4
エジプト	171.9	リベリア	150.4
アルジェリア	137.0	コンゴ民主共和国	23.2
パキスタン	115.3	ジンバブエ	39.6
平均	192.9	平均	128.1

その差

64.71

世界ガバナンス指標とHDIは相関関係がある

世界ガバナンス指標は

開発に効果的なガバナンスを測る指標として適切

分析②～Good Enough Governanceへの提言

Table 世界ガバナンス指標の平均と差

	国民の声と説明責任	政治的安定と暴力の不在	政府の有効性	規制の質	法の支配	汚職の抑制
上位国平均	31.28	19.90	38.49	35.36	35.50	32.32
下位国平均	25.54	26.42	16.12	19.57	17.55	22.94
差	5.74	-6.52	22.37	15.79	17.95	9.38

政府の有効性

行政サービスの質、政治的圧力からの自立度合い、
政府の政策策定・実施への信頼度、政府による(改革への)コミットメント

政治的安定と暴力の不在

国内で発生する暴動(民族間の対立を含む)やテロリズムなど、
制度化されていない、あるいは暴力的な手段により、
政府の安定が揺るがされたり、転覆される可能性がどれだけあるか

分析②～Good Enough Governanceへの提言

Table 世界ガバナンス指標2項目の比較

上位国名	政府の有効性	政治的安定と 暴力の不在	下位国名	政府の有効性	政治的安定と 暴力の不在
ネパール	22.7	6.1	トーゴ	7.6	38.7
中国	60.7	25.0	ケニア	36.0	9.9
バングラディシュ	19.9	7.1	中央アフリカ	8.1	2.8
ベナン	38.4	56.1	コートジボワール	9.5	8.5
モロッコ	47.9	31.1	コンゴ共和国	9.0	38.2
インド	54.5	12.7	レソト	44.5	55.7
チュニジア	56.9	39.2	ザンビア	29.9	61.8
エジプト	32.2	11.8	リベリア	8.5	30.2
アルジェリア	29.4	9.4	コンゴ民主共和国	1.9	2.4
パキスタン	22.3	0.5	ジンバブエ	6.2	16.0

分析②～Good Enough Governanceへの提言

Table 世界ガバナンス指標2項目の比較

上位国名	政府の有効性	政治的安定と 暴力の不在	下位国名	政府の有効性	政治的安定と 暴力の不在
ネパール	22.7	6.1	トーゴ	7.6	38.7
中国	60.7	25.0	ケニア	36.0	9.9
バングラディシュ	19.9	7.1	中央アフリカ	8.1	2.8
ベナン	38.4	56.1	コートジボワール	9.5	8.5
モロッコ	47.9	31.1	コンゴ共和国	9.0	38.2
インド	54.5	12.7	レソト	44.5	55.7
チュニジア	56.9	39.2	ザンビア	29.9	61.8
エジプト	32.2	11.8	リベリア	8.5	30.2
アルジェリア	29.4	9.4	コンゴ民主共和国	1.9	2.4
パキスタン	22.3	0.5	ジンバブエ	6.2	16.0

政府の有効性が人間開発にもっとも有効

政治的安定と暴力の不在は、人間開発に影響が弱い

結論

- **民主度**は人間開発と関係性が薄い
- 世銀が作成する世界ガバナンス指標は人間開発に有効なガバナンスを測る指標として適切である
- Good Enough Governanceには、**政府の有効性**が最も重要であり、**政府の安定性・暴力の不在**は、影響が弱いと言える

ご清聴ありがとうございました

補章～要素別HDI

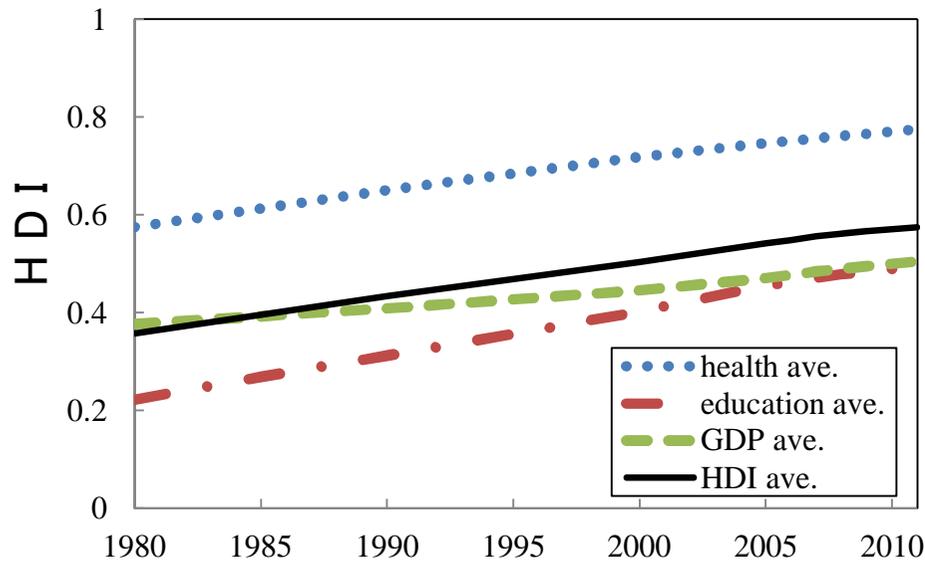


Fig. 上位国のHDI推移

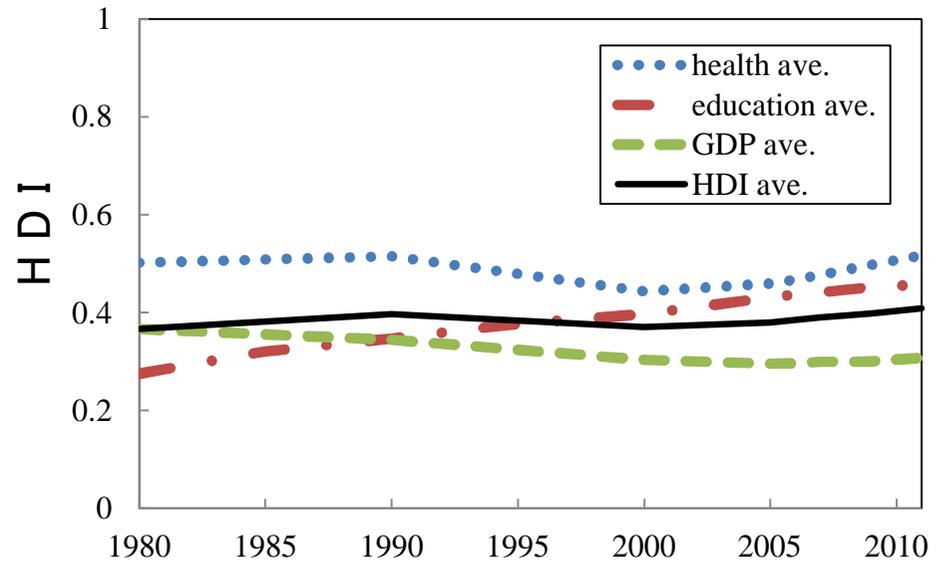


Fig. 下位国のHDI推移

Table HDI改善率

	上位国	下位国
HDI	61%	12%
教育達成度	120%	65%
出生時平均余命	35%	3%
一人あたり実質GDP	34%	-16%

補章～要素別HDI

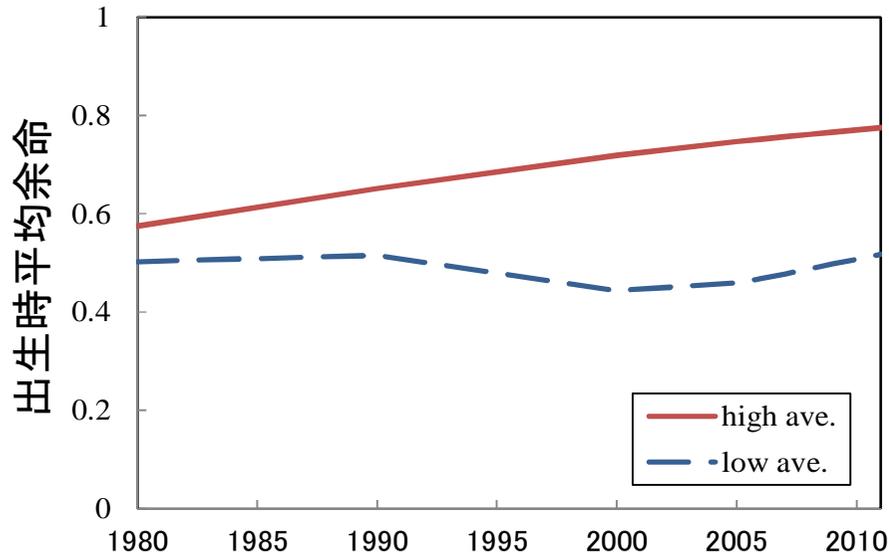


Fig. 出生時平均余命比較

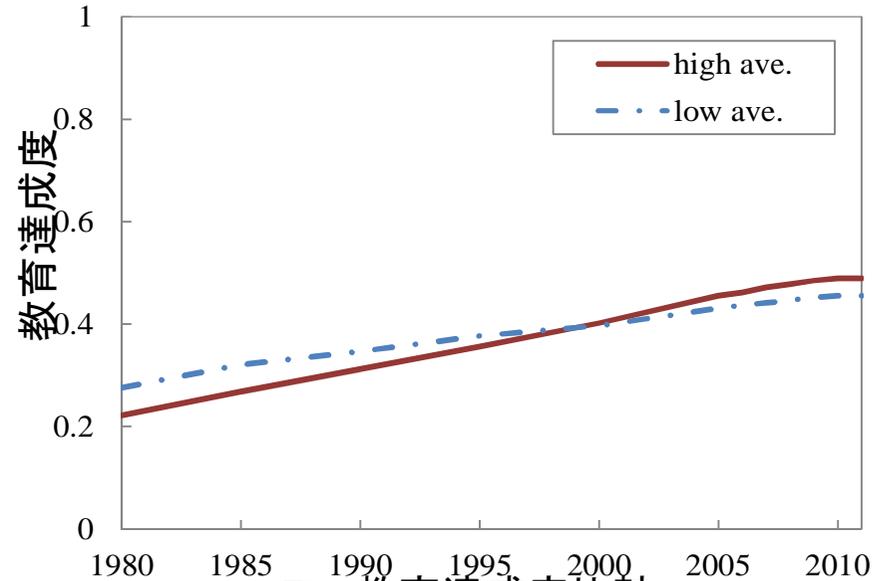


Fig. 教育達成度比較

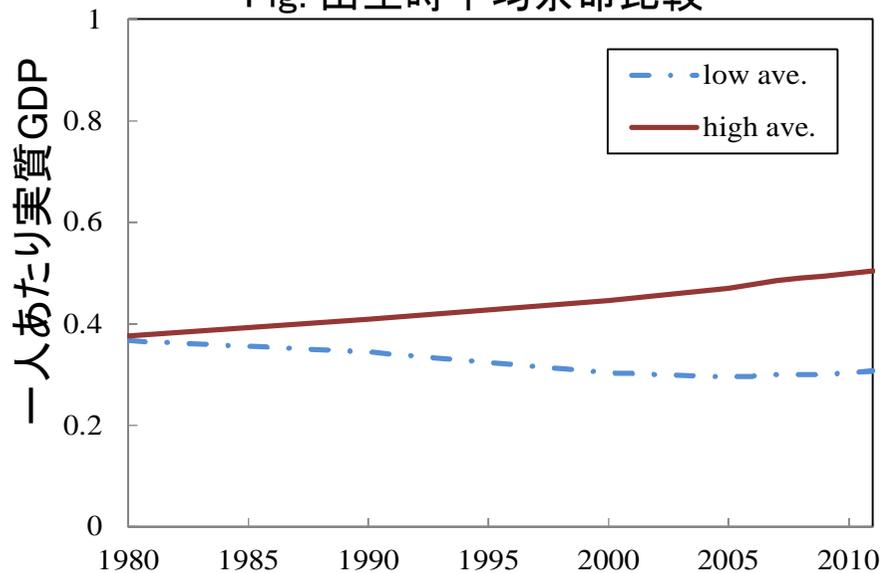


Fig. 一人あたり実質GDP比較

上位国は各項目
すべて安定して向上

下位国は不安定
(GDPは悪化している)

補章～Good Enough Governanceとは

Good Enough Governance (それなりのガバナンス)

2002年 ハーバード大学グリンドルによって提唱

ガバナンスの全面展開を期待するのには無理がある



もっと限定的な「それなりのガバナンス(Good Enough Governance)」から始めるのが現実的である

「良い統治のすべての要素が経済成長と貧困削減の前提条件であるわけではない」

-Good Enough Governance:
Poverty Reduction and Reform in Developing Countries